




Dell P3418HW ユーザーガイドモニター

モデル : P3418HW
規定モデル : P3418HWf



-  注意：注意は、モニターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。
-  警告：警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。
-  危険：危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

著作権 © 2017 Dell Inc. およびその子会社。無断転用禁止。Dell、EMC および他の商標は、Dell Inc. およびその子会社の商標です。他の商標は、それぞれの所有者の商標です。

2017-07

Rev. A00

Contents

お使いのモニターについて	6
パッケージの内容	6
製品の特徴	7
部品とコントロールの識別	8
前面ビュー	8
背面ビュー	8
側面ビュー	9
モニターの仕様	11
フレーパネルの仕様	11
解像度の仕様	12
ビデオのサポートモード	13
プリセットディスプレイモード	13
電氣的仕様	13
スピーカーの仕様	14
物理特性	14
環境特性	15
電源管理モード	15
ユニバーサル シリアル バス (USB) インターフェース	20
プラグアンドプレイ機能	22
LCDモニター品質とピクセルポリシー	22
お手入れのガイドライン	22
モニターのお手入れ	22
モニターの設定	24
スタンドの取り付け	24


モニターの接続	27
HDMIケーブルを接続します	27
DisplayPort (DP 対 DP) ケーブルを接続します	28
DisplayPort (Mini-DP 対 DP) ケーブルを接続します	28
USB 3.0 ケーブルを接続する	29
ケーブルの整理	31
モニタースタンドを取り外す	32
壁取り付け(オプション)	33
モニターの操作	34
モニターの電源をオン	34
フロントパネルコントロールの使用	34
フロントパネルキー	34
オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの使用	35
メニューシステムにアクセスする	35
警告メッセージ	50
最大解像度の設定	53
インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブル コンピューターを使用している場合	54
Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィック カードをご使用の場合	54
傾け、旋回させ、垂直に伸ばす	55
傾き、旋回	55
ビルトイン診断	56
共通の問題	57
製品特有の問題	60
ユニバーサル シリアル バス (USB) 特有の問題	61
スピーカー特有の問題	63
付録	64

安全上の注意	64
FCC通知（米国のみ）およびその他規制情報	64
Dellに連絡	64

お使いのモニターについて

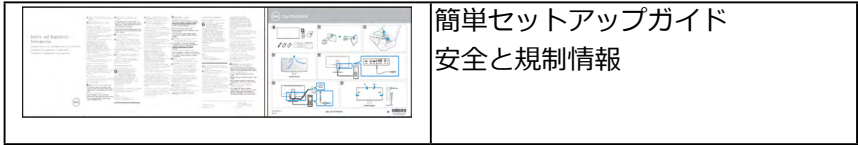
パッケージの内容

モニターは下記で示されるすべてのコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には [Dell](#) に連絡下さい。

 **注意：**一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

	モニター
	スタンドライザー
	スタンド台
	電源ケーブル（国により異なります）
	DP ケーブル（Mini-DP から DP）
	USB 3.0 アップストリーム ケーブル（モニターの USB ポートを有効にします）






製品の特徴

Dell P3418HW フラットパネル ディスプレイにはアクティブ マトリックス、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD) および LED バックライトが搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています：

- 86.704cm (34 インチ) 表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。2560 x 1080 解像度、低解像度の場合全画面もサポートしています。
- 広い角度を表示することにより、座った位置からでも、立った位置からでも見ることができます。
- チルト、スイベル、垂直引き伸ばし調整機能。
- マルチ モニター使用時に美しさを損なわないように、溝を非常に薄くすることで溝のギャップをできるだけ小さくしています。
- 取り外し可能な台座と柔軟な取り付けを可能にする VESA (ビデオエレクトロニクススタンダーズアソシエーション) 100 mm 取り付け穴。
- プラグアンドプレイ機能 (システムでサポートされている場合)。
- 99% sRGB の色域。
- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- Dell Display Manager ソフトウェア付属。
- セキュリティロックスロット。
- スタンドロック。
- 広角表示から標準表示に、画像の品質を保ちながら切り替える機能。
- スリープモード時には 0.5 W スタンバイ電源になります。
- ピクチャーバイピクチャ (PBP) およびピクチャインピクチャ (PIP) 選択モード対応。
- ちらつきのない画面で眼の快適さを最適化します。

 **注意：** モニターからのブルーライト放射の潜在的・長期的影響により、眼疲労またはデジタル眼精疲労を含む眼に対する損傷を引き起こす可能性があります。ComfortView機能は、モニターから放射されるブルーライトの量を低減し、眼の快適さを最適化します。



部品とコントロールの識別

前面ビュー



1	機能ボタン(詳細については、 モニターの操作 を参照してください)
2	電源オン/オフボタン (LEDランプあり)

背面ビュー



背面ビュー(モニタースタンド付き)

ラベル	説明	目的
1	VESA取り付け穴 (100mm)	モニターを取り付けます。
2	規制レーティングラベル	規制承認をリストします。
3	セキュリティロックスロット	モニターをセキュリティロックで固定します(セキュリティロックは別売です)。
4	バーコードシリアル番号ラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。



5	ケーブル管理スロット	スロットを通してケーブルを配置することで、ケーブルを整理するために使用されます。
---	------------	--

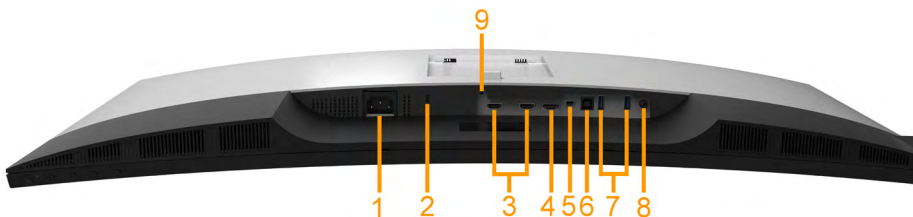
側面ビュー



ラベル	説明	目的
1	USB ダウンストリームポート	USB デバイスを接続してください。このコネクターは、USB ケーブルをコンピューターと、モニターのUSB ダウンストリーム ケーブルに接続した後にのみ利用できます。*
2	充電機能付き USB ダウンストリームポート	デバイスを充電します。

* 信号障害を防止するために、ワイヤレス USB デバイスを USB ダウンストリームポートに接続しているときには、他の USB デバイスを隣のポートに繋ぐことはお勧めしません。

底面ビュー



ラベル	説明	目的
1	AC 電源コード コネクタ	モニターの電源ケーブルを接続します。
2	セキュリティ ロック スロット	セキュリティ ロックでモニターを固定します (セキュリティ ロックは含まれません)。
3	HDMI ポート コネクタ	コンピューターに HDMI ケーブルを接続して ください。
4	Mini DisplayPort イ ンコネクタ	Mini-DP 対 DP ケーブルでコンピューターを 接続してください。
5	DisplayPort アウト (MST) コネクタ	MST (マルチストリームトランスポート) 対 応モニター用 DisplayPort 出力。DP 1.1 モ ニターは MST チェーンの最後のモニターと してのみ接続可能です。MST を有効にするに は、セクション「DP MST (マルチストリー ムトランスポート) 機能用のモニターを接続 します」の指示を参照してください。
6	USB アップストリ ームポート	モニターに付いてきた USB ケーブルをモニ ターとコンピューターに接続してください。 接続すると、モニターにある USB 接続を使 用できます。
7	USB ダウンストリ ームポート	USB デバイスを接続してください。このコネ クターは、USB ケーブルをコンピューター と、モニターの USB アップストリームコネク ターに接続した後のみ利用できます。**
8	充電機能付き USB ダウンストリーム ポート	デバイスを充電します。
9	スタンドのロック 機能	M3 x 6 mm ネジを使ってスタンドをモニタ ーにロックする (ネジは含まれていません) 。



モニターの仕様

フレイバーパネルの仕様

モデル	P3418HW
スクリーンタイプ	有効マトリックス - TFT LCD
パネルテクノロジー	In Plane Switching タイプ
表示可能画像	
対角水平	86.704 cm (34.14 インチ)(アスペクト比: 21:9)
アクティブエリア垂	799.80 mm (31.49 インチ)
アクティブエリア	334.80 mm (13.18 インチ)
エリア	267773.04 mm ² (415.01 インチ ²)
輪郭寸法	813.9mm(垂直) x 368.1mm(水平)x 37.8 mm (標準.)
ピクセルピッチ	0.312 mm x 0.310 mm
ピクセル / インチ	81.4 x 81.9
表示角度	
垂直	172° 標準
水平	178° 標準
ルミナンス出力	300 cd/m ² (典型)
コントラスト比	1000 to 1 (典型)
面板コーティング	硬度 3H の抗グレア
バックライト	LED エッジライト方式
応答時間	オーバードライブ： 高速モードでは 5 ms (標準) 通常モードでは 8 ms (標準)
色の深さ	16.78 億色
色域	99% sRGB *



接続性	2 x HDMI 1.4(HDCP 1.4) 1 x DP 1.2 (HDCP) 1 x mDP (HDCP) 1 x USB 3.0 port - アップストリーム 2 x USB 3.0 port - 側面 (充電ポートx 1) 2 x USB 3.0 port - 底面 1 x Audio line out
境界幅 (モニターの端からアクティブエリアまで)	7.05 mm (左 / 右) 8.0 mm (上) 25.3 mm (下)
調整	
高さ調整スタンド	0 to 115 mm
傾き旋回ピボット	-5° to 21°
回転角度	-30° to 30°
回転軸	N/A
Dell Display Manager 対応	あり
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティ ロックスロット (ケーブルロックは別売りです) 盗難防止スタンドロック用スロット (パネルに繋ぐ)

*P3418HW 色域 (標準値) はCIE1931 テスト標準に基づく。

解像度の仕様

モデル	P3418HW
走査範囲	
<ul style="list-style-type: none"> 水平 垂直 	30 kHzから81 kHz (自動) 56Hzから76Hz (自動)
最大プリセット解像度	60 Hz で2560 x 1080



ビデオのサポートモード

モデル	P3418HW
ビデオディスプレイ機能 (HDMI & DP 再生)	480p, 576p, 720p, 1080i, 1080p

プリセットディスプレイモード

次の表は、Dellが保証する画像サイズとセンタリングのプリセットモードを一覧表示したものです。

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (水平/ 垂直)
VESA, 720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA, 640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1600 x 900	60.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+
VESA, 2560 x 1080	66.6	60.0	185.5	+/-

電気的仕様

モデル	P3418HW
ビデオ入力信号	HDMI 1.4/DP 1.2*、各差動線路毎に 600 mV、 作動ペアあたり 100 ohm 入力インピーダンス
AC入力電圧/周波数/ 電流	100VACから240VAC/50Hzまたは60Hz ± 3Hz/4.0A (標準)
突入電流	120 V : 40 A (最大) 240V : 80A (最大)



* HBR2、DP オーディオを含め、DP 1.2 仕様をサポートします。

スピーカーの仕様

モデル	P3418HW
スピーカー	2 x 9.0 W
インピーダンス	8 オーム

物理特性

次の表はモニターの物理特性を一覧表示しています。

型番	P3418HW
コネクタタイプ	15ピンD-超小型コネクタ（黒いコネクタ）
寸法：（スタンドあり） 最高（引き伸ばし時） 最高（圧縮） 幅 奥行き	532.6 mm (20.97 インチ) 417.6 mm (16.44 インチ) 813.9 mm (32.04 インチ) 226.4 mm (8.91 インチ)
寸法： （スタンドなし） 高さ 幅 奥行き	368.1 mm (14.49インチ) 813.9 mm (32.04 インチ) 51.35 mm (2.02 インチ)
スタンド寸法： 最高（引き伸ばし時） 最高（圧縮） 幅 奥行き	416.9 mm (16.41 インチ) 410.0 mm (16.14 インチ) 342.2 mm (13.47インチ) 226.4 mm (8.91 インチ)
重量： 重量（パッケージ含む）	14.58 kg (31.30 lb)



重量（組み立てスタンドとケーブル含む）	10.09 kg (22.24 lb)
重量（組み立てスタンドなし）（壁取り付けまたはVESAマウントを考慮。ケーブルなし）	6.81 kg (15.01lb)
組み立てスタンドの重量	2.76 kg (6.08 lb)

環境特性

次の表はモニターの環境特性を一覧表示しています。

モデル	P3418HW
準拠規格	<ul style="list-style-type: none"> • NFPA 99 リーク電流基準に一致。 • RoHS- 準拠 • 外付けケーブルを除き BFR /PVC が含まれていません（ハロゲンを含まない） • パネルのみ無ヒ素ガラスかつ無水銀です。
温度	
運転時	0 °C to 40 °C (32 °F to 104 °F)
非運転時	保管時： -20 °C to 60 °C (-4 °F to 140 °F) 出荷時： -20 °C to 60 °C (-4 °F to 140 °F)
湿度	
運転時	10 % to 90 % （結露しないこと）
非運転時	保管時： 5 % to 90 % （結露しないこと） 出荷時： 5 % to 90 % （結露しないこと）
高度	
運転時	4,000 m (12,000 ft) （大）
非運転時	12,191 m (40,000 ft) （大）
熱発散	410 BTU/hour （大） 137 BTU/hour （標準）



電源管理モード

お使いのPCにVESAのDPM準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターは使用中でないときには、自動的に消費電源を低減します。これは電源セーブモードです。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力とこの自動省電力機能の信号を示しています。

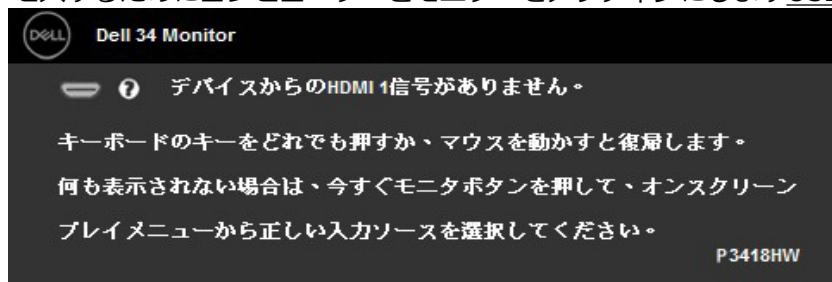
VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	電力消費
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	120W (最大)** 40 W (標準)
アクティブオフモード	無効	無効	ブランク	白熱する白	0.5 W以下
スイッチオフ	-	-		オフ	0.3 W以下*

* OFFモードのゼロ電力消費は、モニターからメインケーブルを切断した場合のみ達成できます。

**最大輝度とコントラストで最大電力消費となります。

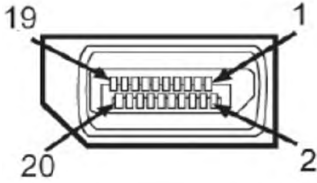
***OSDは通常動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードで電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。

アクセスするためにコンピューターとモニターをアクティブにしますOSD。



ピン割当

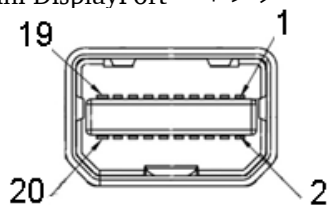
DisplayPort コネクター



ピン数	接続した信号ケーブルの 20ピン側
1	ML_Lane 3(n)
2	GND
3	ML_Lane 3(p)
4	ML_Lane 2(n)
5	GND
6	ML_Lane 2(p)
7	ML_Lane 1(n)
8	GND
9	ML_Lane 1(p)
10	ML_Lane 0(n)
11	GND
12	ML_Lane 0(p)
13	CONFIG1
14	CONFIG2
15	AUX CH(p)
16	GND
17	AUX CH(n)
18	Hot Plug Detect
19	Return
20	DP_PWR



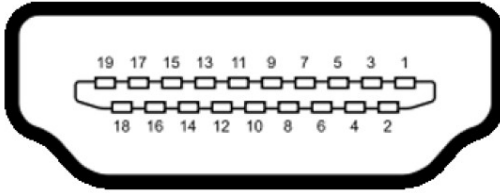
Mini DisplayPort コネクター



ピン数	接続した信号ケーブルの 20ピン側
1	GND
2	Hot Plug Detect
3	ML_Lane 3(n)
4	CONFIG1
5	ML_Lane 3(p)
6	CONFIG2
7	GND
8	GND
9	ML_Lane 2(n)
10	ML_Lane 0(n)
11	ML_Lane 2(p)
12	ML_Lane 0(p)
13	GND
14	GND
15	ML_Lane 1(n)
16	AUX CH(p)
17	ML_Lane 1(p)
18	AUX CH(n)
19	GND
20	DP_PWR



HDMI コネクター



ピン数	接続した信号ケーブルの 19ピン側
1	TMDS Data 2+
2	TMDS Data 2 Shield
3	TMDS Data 2-
4	TMDS Data 1+
5	TMDS Data 1 Shield
6	TMDS Data 1-
7	TMDS Data 0+
8	TMDS Data 0 Shield
9	TMDS Data 0-
10	TMDS Clock+
11	TMDS Clock Shield
12	TMDS Clock-
13	CEC
14	Utility
15	SCL
16	SDA
17	ODC/CEC Ground
18	+5 V Power
19	Hit Plug Detect



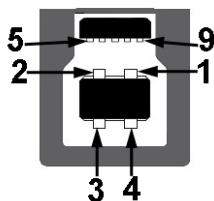
ユニバーサル シリアル バス (USB) インターフェース

本項では、モニターで使用できる USB ポートについて説明します。

注： このモニターは Super-Speed USB 3.0 互換です。

転送速	データ	電源消費*
Super-Speed	5 Gbps	4.5W (最大、各ポート)
高速	480 Mbps	4.5W (最大、各ポート)
全速度	12 Mbps	4.5W (最大、各ポート)

USB アップストリームコネクタ



ピン数	ピン数9 ピン (コネクタの側面に表示)
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND
5	StdB_SSTX-
6	StdB_SSTX+
7	GND_DRAIN
8	StdB_SSRX-
9	StdB_SSRX+
Shell	Shield





USB ダウンストリームコネクタ




ピン数	ピン (コネクタの側面に表示)
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	StdA_SSRX_
6	StdA_SSRX+
7	GND_DRAIN
8	StdA_SSTX-
9	StdA_SSTX+
Shell	Shield

USB ポート

- 1 アップストリーム - 底面
- 4 ダウンストリーム - 2 底面 と 2 側面
- 充電ポート -  アイコンがついたポート。BC1.2 互換機器使用時に高速充電に対応。

 注：USB 3.0 機能には USB 3.0 対応のコンピューターが必要です。

 注：モニターの USB インターフェイスは、モニターがオンのとき、または省電力モードに入っているときにのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒後に通常の機能を回復します。



プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にコンピューターにディスプレイデータチャンネル（DDC）プロトコールを使用した拡張ディスプレイ識別子データ（EDID）を提供し、システムは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動で行われます。必要があれば異なる設定を選択することもできます。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。固定されたピクセルは結果として、非常に小さな黒または変色した明るい点として見えます。ピクセルが明るいまま残るのが「ブライトドット」です。ピクセルが黒のまま残るのが「ダークドット」です。

ほとんどの場合で、これら固定ピクセルは見え、ディスプレイの品質や使い勝手を損ないません。1～5の固定ピクセルがディスプレイに存在することは普通であり、許容範囲内です。詳細については、Dellのサポートサイト <http://www.dell.com/support/monitors> を参照してください。

お手入れのガイドライン

モニターのお手入れ

△警告：モニターを清掃する前に、安全上の注意を読んで、これに従って下さい。

警告：モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いて下さい。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- プラスチックの清掃には、わずかに湿らせた暖かい布を使用します。乳状のフィルムがプラスチック表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないで下さい。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。この白い粉はモニターの出荷時に発生します。



- モニターは注意して取り扱いして下さい。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切して下さい。

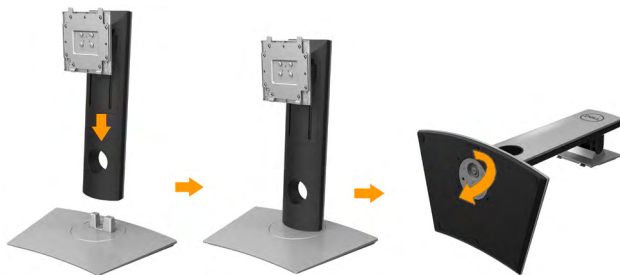


モニターの設定

スタンドの取り付け

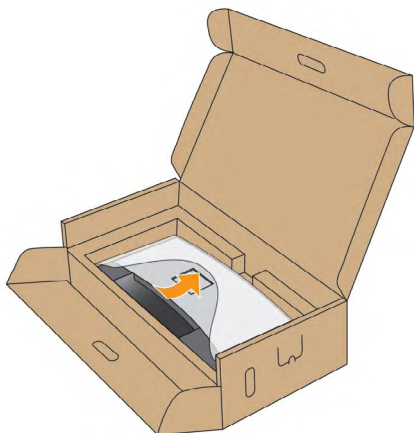
- 🔪 注：モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。
- 🔪 注：これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。
- 🔪 注：スタンドを付けるまでは、パッケージからモニターを取り出さないでください

モニタースタンドを取り付けるには：

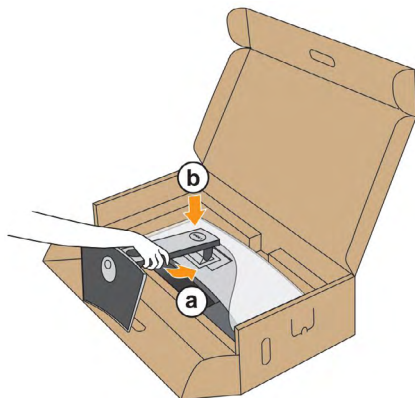


1. 箱のふた部分に記載された指示に従って、スタンドを保護しているクッション材を取り外してください。
2. スタンドベースの突起部分がスタンドのスロットにしっかり収まるように挿入します。
3. ネジ用ハンドルを持ち上げて、右に回します。
4. ネジをしっかりと締めたら、ネジ用ハンドルを元の位置に戻してください。

5. 図に示すとおり、カバーを開けるとスタンド アセンブリの VESA 部分が現れます。



6. スタンド アセンブリをモニターに取り付けます
- モニター背面の溝をスタンド上部の 2 つのタブに合わせます。
 - スタンドを押して、はめ込んでください。




7. モニターをまっすぐに設置します

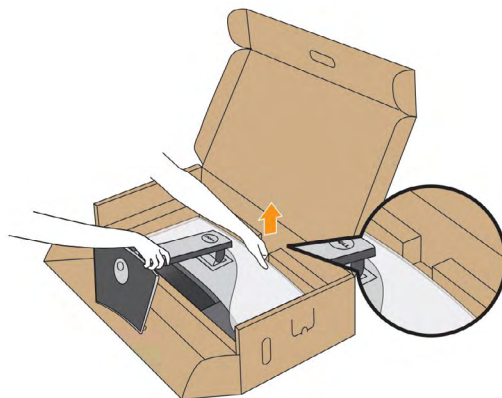
a 下側のクッションに切り込み口に片手を差し込み、もう片方の手でスタンドをつか

みます。

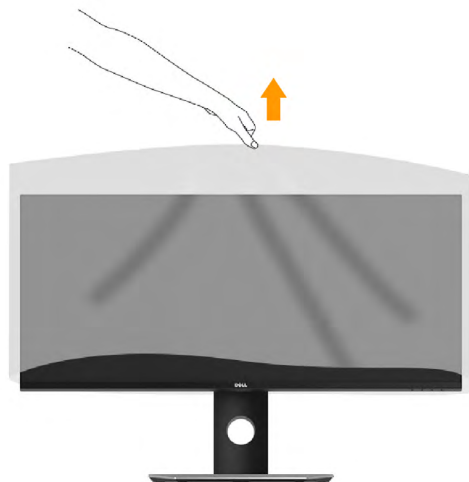
b モニターが滑ったり、落ちたりしないように、そっと持ち上げてください。

 注意：モニターを持ち上げるときには、パネル スクリーンを強く押さないようにし

てください。



8. モニターからカバーを外します



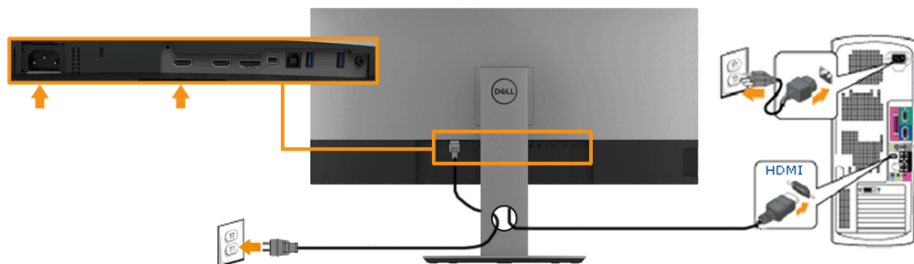
モニターの接続

⚠ 危険：このセクションの手順を始める前に、安全上の注意に従ってください。

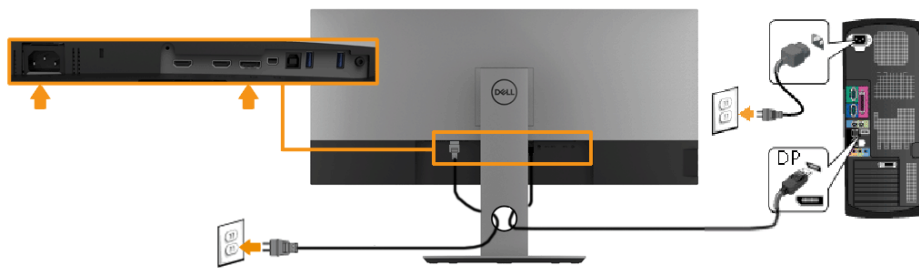
モニターをコンピューターに接続するには：

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを切断します。
2. VGAケーブルをコンピューターの裏側の対応するビデオポートに接続します。

HDMIケーブルを接続します



DisplayPort (DP 対 DP) ケーブルを接続します



DisplayPort (Mini-DP 対 DP) ケーブルを接続します



USB 3.0 ケーブルを接続する

USB 3.0 ケーブルを接続する

注：データの破損や損失を防止するために、USB アップストリーム ポートを変更する前に、モニターの USB アップストリームポートに接続されているコンピューターが USB ストレージ デバイスを使用していないことを確認してください。

Mini-DP 対 DP/DP/HDMI ケーブルに完全に接続したら、以下の手順に従って USB 3.0 ケーブルをコンピューターに接続し、モニターのセットアップを完了してください：

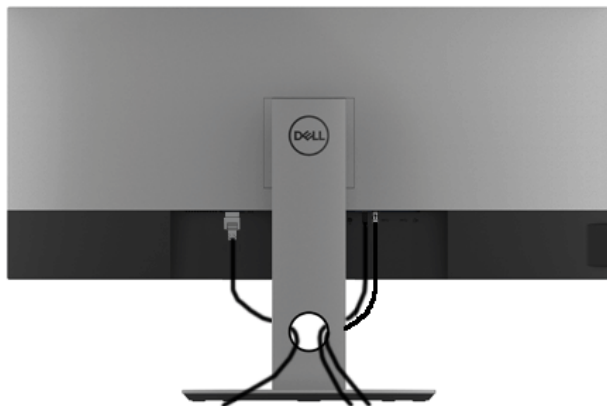
- 1 a. 1 台のコンピューターを接続する場合：アップストリーム USB 3.0 ポートをコンピューターの USB 3.0 ポートに接続します（付属ケーブルを使用）。
 - b. 2 台のコンピューターを接続する場合*：アップストリーム USB 3.0 ポートと 2 台のコンピューターの USB 3.0 ポートを繋ぎます。次に、OSD メニューで 2 つの USB アップストリーム ソースと入力ソースを選択します。USB 選択切り換えを参照してください。
 - 2 USB 3.0 周辺機器をモニターのダウンストリーム USB 3.0 ポートに接続します。
 - 3 コンピューターとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。
 - a. 1 台のコンピューターを接続する場合
 - b. 2 台のコンピューターを接続する場合
- * 2 台のコンピューターをモニターに繋ぐ場合、OSD メニューから USB 選択設定を変更することで、モニターについているキーボードとマウス用の USB ダウンストリーム ポートに 2 台のコンピューターとは別の入力信号を割り当てることができます。（詳細は、USB 選択を参照してください）。



- 4 モニターおよびコンピューターの電源をオンにします。モニターに画像が表示されたら、インストールは完了します。画像が表示されない場合は、ユニバーサル シリアル バス (USB) 特有の問題を参照してください。
- 5 モニタースタンドのケーブルホルダーを使ってケーブルを整理してください。



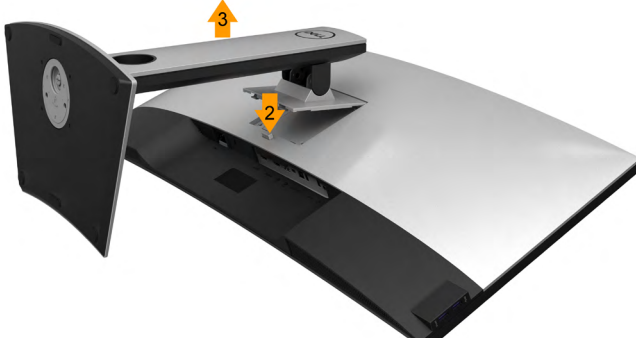
ケーブルの整理



必要なすべてのケーブルをモニターとコンピュータに接続した後(ケーブルの取り付けについては、モニターの接続を参照してください)、上の図のようにすべてのケーブルを整理します。

モニタースタンドを取り外す

- 注：スタンドを取り外す間は、曲面になった LCD 画面に傷が付かないように、モニターは必ず柔らかく、きれいな発砲材の上に置くようにしてください。画面に硬い物が触れると故障の原因となります。
- 注：これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。



スタンドを取り外すには：

- 1 柔らかい布またはクッションの上にモニターを置きます。
- 2 スタンド リリース ボタンを押し下げます。
- 3 スタンドを持ち上げ、モニターから離します。




壁取り付け(オプション)



(ねじ寸法:M4 x 10 mm)。VESA互換の台取り付けキットに付属する指示を参照してください。

1. モニターパネルを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
2. 台を取り外します。
3. ドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのねじを外します。
4. 壁取り付けキットからLCDに取り付けブラケットを取り付けます。
5. 台取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にLCDを取り付けます。

 **注意：**6.87 kg (P3418HW)の最小重量/荷重負担能力のあるUL規格認定取得済みの壁取り付けブラケットでのみ使用してください。



モニター の 操作

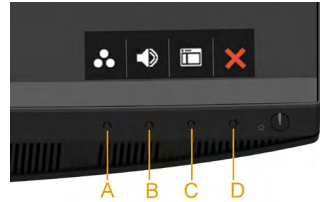
モニター の 電源 を オン

モニター の 電源 を 入れる には ④ ボタン を 押し ます 。



フロントパネルコントロールの使用





画像の設定を調整するには、モニターの前面上にあるキーを使用します。



フロントパネルキー	説明
A プリセットモード	プリセットカラーモードの一覧から選ぶには、プリセットモードキーを使用します。(OSD)メニューの使用を参照してください。
B 輝度/コントラスト	「輝度」と「コントラスト」コントロールメニューに直接アクセスするには、輝度/コントラストキーを使用します。
C メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) を開くには、メニューキーを使用します。
D 終了	メニューおよびサブメニューからオンスクリーンディスプレイ (OSD) を終了するには、終了キーを使用します。


フロントパネルキー




フロントパネル キー		説明
A	 上	OSDメニューでアイテムを調節（範囲を広げる）には、上キーを使用します。
B	 下	OSDメニューでアイテムを調節（範囲を狭める）には、下キーを使用します。
C	 OK	選択を確定するにはOKキーを使用します。
D	 戻る	前のメニューに戻るには、戻るキーを使用します。

オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの使用

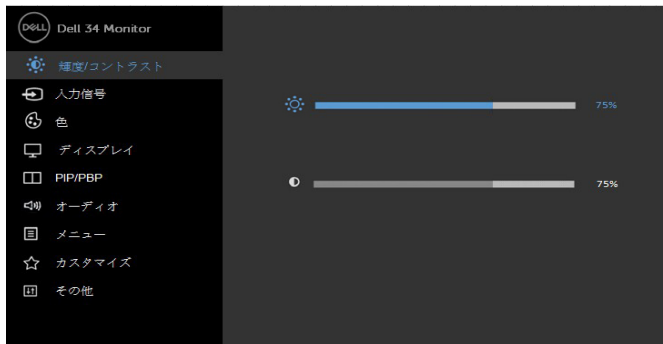
メニューシステムにアクセスする

 注：設定を変えてから別のメニューに進んだり OSD メニューを終了したりすると、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してから OSD メニューが消えるのを待っても、変更は保存されません。

1.  ボタンを押して OSD メニューを起動し、メイン メニューを表示します。

メインメニュー


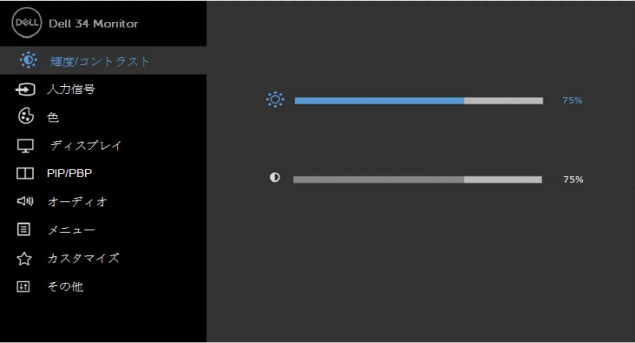








2. ▲ と ▼ ボタンを押して、設定オプション間を移動します。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライト表示されます。モニターで利用できるすべてのオプションについては、次の表を参照してください。
3. ▶ ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4. ▲ と ▼ ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
5. ▶ を押してスライダーに入り、メニューのインジケーターに従って ▲ と ▼ ボタンを使い変更を行います。
6. ◀ を選択し現在の設定を承認せずに前のメニューに戻るか ▼ を押して承認し、前のメニューに戻ります。

下の表は、すべてのOSDメニューオプションとその機能を一覧表示したものです。



アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	輝度/コントラスト	<p>輝度/コントラストを調整するには、輝度とコントラストメニューを使用します。</p>  
	輝度	<p>バックライトの明るさまたは輝度を調整することができます。</p> <p>⬆️ キーを押して輝度を増加させ、⬇️ キーを押して輝度を減少させ、キーを押して、輝度を下げます（最小0から最大100まで）。</p> <p>注: 動的コントラストがオンになっているときには、手動で輝度を調整することはできません。</p>
	コントラスト	<p>Aコントラスト、またはモニタースクリーン上の暗さと明るさの差の程度を調整できます。最初に輝度を調整し、さらに調整が必要な場合にのみコントラストを調整します。</p> <p>⬆️ キーを押してコントラストを増加させ、⬇️ キーを押して、コントラストを下げます（最小0から最大100まで）。</p>



	<p>入力信号</p>	<p>入力信号メニューを使って、モニターに接続されたさまざまなビデオ信号を選択します。</p>  
<p>DP</p>		<p>DisplayPort (DP) コネクタを使用しているとき、DP 入力を選択します。▼を押して DisplayPort 入力信号を選択します。</p>
<p>mDP</p>		<p>Mini DisplayPort (mDP) コネクタを使用しているとき、mDP 入力を選択します。▼を押して Mini DisplayPort 入力ソースを選択します。</p>
<p>HDMI 1</p>		<p>HDMI 1 コネクタを使用しているとき、HDMI 1 入力を選択します。▼を押して HDMI 1 入力ソースを選択します。</p>
<p>HDMI 2</p>		<p>HDMI 2 コネクタを使用しているとき、HDMI 2 入力を選択します。▼を押して HDMI 2 入力ソースを選択します。</p>
<p>自動選択</p>		<p>これをオンにすると、仕様可能な入力信号をスキャンできます。</p>
<p>入力信号のリセット</p>		<p>モニターの入力設定を工場出荷時の設定にリセットします。</p>





色

色を使って色設定モードを調整します。



プリセット モード

プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。



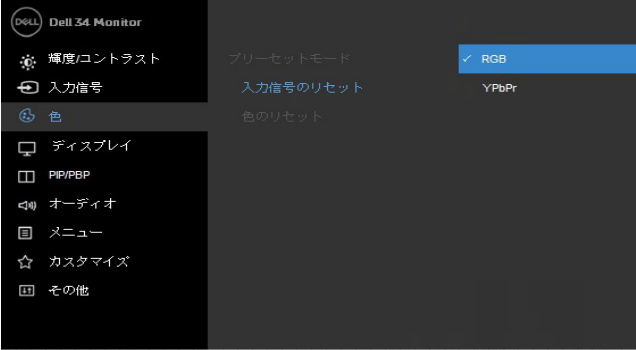






- **標準**：モニターのデフォルトの色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。
- **ComfortView**：スクリーンから放射されるブルーライトのレベルを軽減させ、スクリーンを見やすくします。















注意：長時間のモニター使用から生じる眼精疲労および首/腕/背中/肩の痛みのリスクを低減するために、以下を提案します：

- 眼から約20～28インチ（50～70cm）に画面を設定します。
- モニターを使って作業するときは、頻繁に瞬きをして、眼に潤いを与えます。
- 2時間毎に20分間の休憩を定期的または頻繁とります。
- 休憩中は、モニターから眼を離し、少なくとも20秒間、20フィート離れた物体を凝視します
- 休憩中は、ストレッチを行い、首/腕/背中/肩の緊張をほぐします。
- **ムービー**：：ムービーに適した色設定をロードします。
- **ゲーム**：：ほとんどのゲーム アプリケーションに適した色設定をロードします。



	<ul style="list-style-type: none"> 色温度：次の色温度を選択できます：5000K、5700K、6500K、7500K、9300K、10000K。 ユーザーカラー：6軸色設定を手動で調整します。  と  ボタンを押して6軸色値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。
<p>入力カラー形式</p>	<p>ビデオ入力モードを次のように設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> RGB: モニターが HDMI ケーブル (DisplayPort ケーブル) を使用してコンピューター (または DVD プレーヤー) に接続されている場合は、このオプションを選択します。 YPbPr: HDMI ケーブル (または DisplayPort ケーブル) を使って YPbPr の DVD プレーヤーとコンピューターに接続している場合は、このオプションを選択します。または DVD の色出力設定が RGB 以外の場合。  
<p>色相</p>	<p>この機能により、ビデオ画像の色は緑または紫にシフトします。色相は、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。</p> <p> または  を使って色合いを「0」～「100」の範囲で調整します。</p> <p> を使ってビデオ画像の緑の影を増加します。</p> <p> を使ってビデオ画像の紫の影を減少します。</p> <p>注：色相調整は、ムービーまたはゲームプリセットモードでのみ使用できます。</p>



<p>彩度</p>	<p>この機能は、ビデオ画像の色の彩度を調整します。 </p> <p>または  を使って彩度を「0」～「100」の範囲で調整します。</p> <p> を使ってビデオ画像の色鮮やかな外見を増加します。</p> <p> を使ってビデオ画像のモノクロの外見を減少します。</p> <p>注：彩度調整は、ムービーまたはゲームプリセットモードでのみ使用できます。</p>
<p>色のリセット</p>	<p>モニターの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。</p>
<p> ディスプレイ</p>	<p>ディスプレイを使って画像を調整します。</p>  <p style="text-align: right;">   </p>
<p>アスペクト比</p>	<p>画像の比率はワイド 21:9、自動サイズ変更、4:3に設定できます。</p>
<p>シャープネス</p>	<p>この機能を使って、画像をよりシャープにまたはソフトにします 。</p> <p> または  を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。</p>
<p>動的コントラスト</p>	<p>コントラスト レベルを高めて、よりシャープで鮮明な画質に仕上げます。</p> <p> ボタンを押して動的コントラストの「オン」または「オフ」を切り替えます。</p> <p>注：動的コントラストはゲームまたはムービー プリセット モードを選択したときに高コントラストを実現します。</p>
<p>応答時間</p>	<p>「応答時間」を「通常」または「高速」に設定できます。</p>
<p>画面のリセット</p>	<p>このオプションを選択して、デフォルトのディスプレイ設定を復元します。</p>



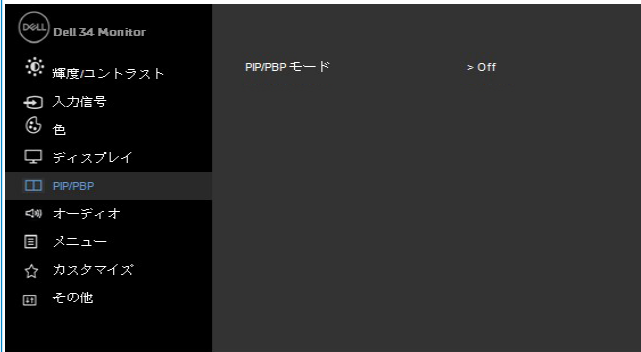
	<p>オーディオ</p>	
<p>音量</p>		<p>スピーカーの音量を確認できます。  また  は を使って、音量レベルを「0」から「100」の範囲で調整します。</p>
<p>スピーカー</p>		<p>スピーカーを有効または無効にします。</p>
<p>オーディオのリセット</p>		<p>デフォルトの音設定に戻します。</p>





PIP/PBP

この機能は別の入力ソースから取り込んだ画像が表示されたウィンドウを映し出します。



Main Window	Sub-Window			
	DP	mDP	HDMI 1	HDMI 2
DP	X	✓	✓	✓
mDP	✓	X	✓	✓
HDMI 1	✓	✓	X	✓
HDMI 2	✓	✓	✓	X

注：PBP 下の画像は全画面ではなく、画面の中央に表示されます。





PIP/PBP
モード

PIP/PBP (ピクチャ・イン・ピクチャ / ピクチャ・バイ・ピクチャ)
モードを PIP 小、PIP 大、PBP アスペクト比、PBP 全画面に調整します。 オフを選択すると、この機能が無効になります。

PIP 小	PIP 大
PBP アスペクト比	

PIP/PBP
(サブ)

PIP/PBP サブウィンドウに用に、モニターに接続できる他のビデオ信号を選択します。

PIP の位置

PIP サブウィンドウの位置の選択。
📍 または 📍 を使うと参照できます。📍 を使うと、左上、右上、右下、左下の中から選択できます

ビデオ入れ
替え

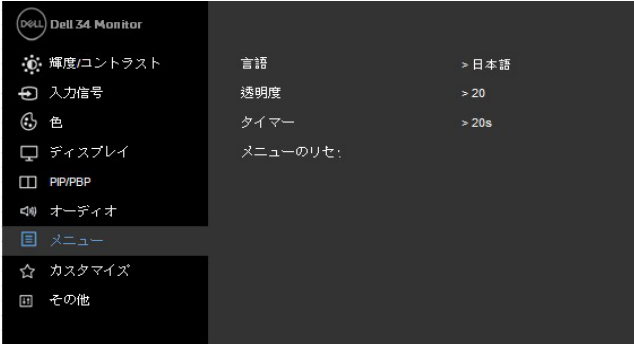

PIP/PBP モードのとき、メインの画面とサブ画面の映像を入れ替えます

コントラスト
(サブ)

PIP/PBP モードで画像のコントラスト レベルを調整します。
📍 ボタンを押してコントラストを上げ、📍 ボタンを押してコントラストを下げます。





メニュー	<p>このオプションを選択して、OSD の言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSD の設定を調整します。</p>  
言語	OSD ディスプレイを 8 つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）の 1 つに設定する「言語」オプション。
透明度	OSDの背景を不透明から透明に調整できます。
タイマー	モニターのキーを押した後、OSDがアクティブで残される時間を設定できます。 ▲と♥キーを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。
メニューのリセット	デフォルトのメニュー設定に戻すには、このオプションを選択します。





カスタマイズ

プリセットモード、輝度 / コントラスト、入力信号、アスペクト比、音量、PIP/PBP モード、USB 選択切り換え、ビデオ入れ替えの中から選択して、それをショートカットキーとして設定できます。



LED 電源 ボタン

節電のために、電源 LED インジケータのオン / オフを設定できます。

USB

モニターがスタンバイ モードのときに、USB 機能を有効 / 無効にすることができます。

注：スタンバイモードで USB をオン / オフにするには、USB アップストリーム ケーブルを外す必要があります。USB アップストリームケーブルが接続されているときには、このオプションはグレー表示され使用することができません。





その他

DDC/CI、LCD コンディショニングなど、OSD 設定を調整する場合はこのオプションを選択します。



ディスプレイ
情報

モニターの現在の設定が表示されます。

DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイ データチャンネル / コマンド インターフェイス) により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター (輝度、色バランスなど) を調整します。

オフを選択することで、この機能を無効にできます。ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にする場合、この機能を有効にします。

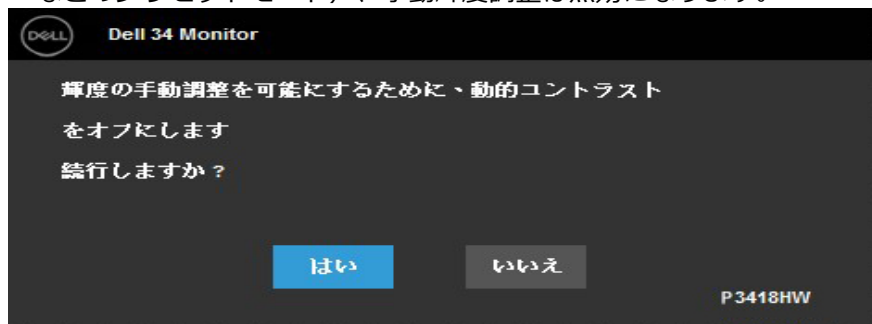


LCD コンディショニング	画像保持の微細な問題を軽減します。画像保持の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。オンを選択することで、この機能を有効にできます。	 <p style="text-align: right;">↑ ↓ ✓ ↶</p>
他をリセット	その他メニューですべての設定を初期値に戻します。	
工場リセット	すべての設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。	

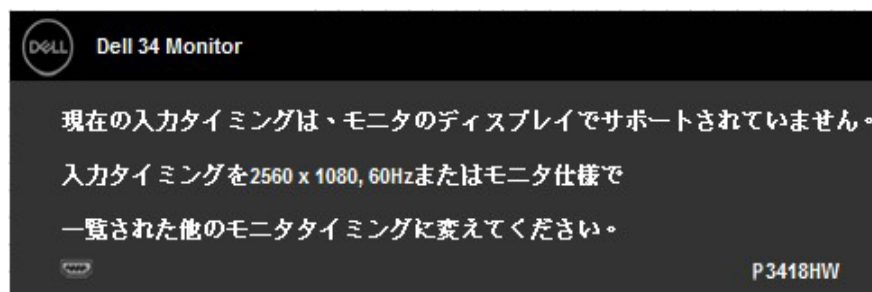


警告メッセージ

動的コントラスト機能が有効に設定されている場合は（ゲームまたはムービーなどのプリセットモード）、手動輝度調整は無効になります。



モニターが特定の解像度モードをサポートしていないとき、次のメッセージが表示されます：

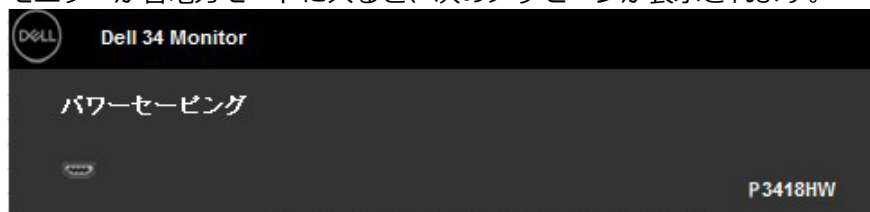


これは、モニターがコンピューターから受信している信号と同期できないことを意味します。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、モニター仕様を参照してください。推奨モードは、2560 x 1680 画素です。DDC/CI 機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます：



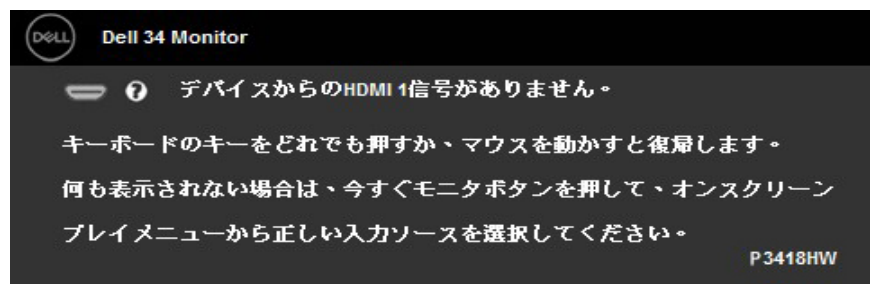


モニターが省電力モードに入ると、次のメッセージが表示されます。



コンピューターを有効にして、モニターを立ち上げ、OSD にアクセスします。

電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力によって次のメッセージのどれかが表示されます：



HDMI、Mini DisplayPort または DP 入力を選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログ ボックスが表示されます。



 Dell 34 Monitor

  DPケーブルなし

ディスプレイは4分以内に省電力モードに入ります。

www.dell.com/support/monitors P3418HW

 Dell 34 Monitor

  mDPケーブルなし

ディスプレイは4分以内に省電力モードに入ります。

www.dell.com/support/monitors P3418HW

 Dell 34 Monitor

  HDMI 1ケーブルなし

ディスプレイは4分以内に省電力モードに入ります。

www.dell.com/support/monitors P3418HW

 Dell 34 Monitor

  HDMI 2ケーブルなし

ディスプレイは4分以内に省電力モードに入ります。

www.dell.com/support/monitors P3418HW

詳細は、[問題を解決する](#) を参照してください。



最大解像度の設定

Windows Vista、Windows 7、Windows 8 またはWindows 8.1 :

1. Windows 8 またはWindows 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、画面解像度をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、2560 x 1080 を選択します。
4. OKをクリックします。

Windows 10:

1. デスクトップを右クリックし、ディスプレイ設定をクリックします。
2. ディスプレイの詳細設定をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、2560 x 1080 を選択します。
4. 適用をクリックします。


オプションの2560 x 1080 が表示されない場合、グラフィックドライバを更新する必要があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表している以下のシナリオを選択し、それに従って下さい。

- 1: インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピューターを使用している場合
- 2: Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードをご使用の場合



インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピューターを使用している場合

1. <http://www.dell.com/support>に行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。
2. グラフィックスアダプター用ドライバを新ストールしたら、解像度を2560 x 1080 に再び設定してください。

 **注意：**解像度を2560 x 1080 に設定できない場合、Dellに連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプターについてお尋ねください。


Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードをご使用の場合

Windows Vista、Windows 7、Windows 8 またはWindows 8.1 :

1. Windows 8 またはWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、個人用設定をクリックします。
3. ディスプレイの設定の変更をクリックします。
4. 詳細設定をクリックします。
5. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します（例：NVIDIA、ATI、Intelなど）。
6. グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます（例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>）。
7. グラフィックスアダプター用ドライバを新ストールしたら、解像度を2560 x 1080 に再び設定してください。

Windows 10:

1. デスクトップを右クリックし、ディスプレイ設定をクリックします。
2. ディスプレイの詳細設定をクリックします。
3. ディスプレイアダプターのプロパティをクリックします。
4. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します（例：NVIDIA、ATI、Intelなど）。
5. グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます（例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>）。
6. グラフィックスアダプター用ドライバを新ストールしたら、解像度を2560 x 1080 に再び設定してください。

 **注意：**解像度を2560 x 1080 に設定できない場合、コンピュータのメーカーに問い合わせるか、2560 x 1080 のビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプターの購入を考慮してください。




傾け、旋回させ、垂直に伸ばす

傾き、旋回

組み立てスタンドを使うと、一番見やすい角度にモニターを傾けることができます。



 注意：工場からモニターが出荷される際には、スタンド台は取り外されています。



ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。



注意：ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。

ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. フロントパネルのボタン1とボタン4を同時に押し、2秒間押したままにします。灰色の画面が表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. フロントパネルのボタン4をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白の画面で表示を調査します。

テキスト画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン4を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べて下さい。



共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし/電源LEDがオフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none"> ●モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ●他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。 ●電源ボタンが完全に押されていることを確認します。 ●入力ソースボタンの選択で、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。 ●OSDメニューのエネルギー設定の下で、「電源LEDボタン」オプションをチェックします。
ビデオなし/電源LEDがオン	画像または輝度がない	<ul style="list-style-type: none"> ●OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。 ●モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 ●ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ●入力ソースメニューの選択で、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。 ●ビルトイン診断を実行します。
焦点がおかしい	画像がぼやけたり霞んだり、ゴーストが発生している	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオ拡張ケーブルを外します。 ●モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ●ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
揺れ/不安定なビデオ	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> ●モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ●環境係数をチェックします。 ●モニターの場所を変えて、他の部屋でテストします。



ピクセル抜け	LCDスクリーンにスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源を入れ直します。 ●ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。 ●Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。
常時点灯ピクセル。	LCDスクリーンに明るいスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源を入れ直します。 ●ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。 ●Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> ●モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ●OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何学的歪み	画面が正しく中央にない	<ul style="list-style-type: none"> ●モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ●OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。
水平/垂直ライン	画面に1本以上の線があります。	<ul style="list-style-type: none"> ●モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ●モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかが確認します。 ●ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 ●内蔵診断を実行します。



同期の問題	画面が乱雑または乱れている	<ul style="list-style-type: none"> ●モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ●モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 ●ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ●コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全に関連する問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> ●問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。 ●Dellにすぐにご連絡下さい。
時々とぎれる問題	モニターがオン/オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> ●モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ●モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ●モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。
色が出ない	画像に色がでない	<ul style="list-style-type: none"> ●モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 ●モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ●ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。



色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> •アプリケーションに応じて、色 OSDの色モードをグラフィックまたはビデオに変更します。 •色OSDで異なる色プリセット設定を試みます。色管理がオフの場合、色OSDのR/G/B値を調整します。 •色OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 •内蔵診断を実行します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	静止画像の薄い影が画面上に表示される	<ul style="list-style-type: none"> •電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします（詳細については電源管理モードを参照してください）。 •代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。

製品特有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	<ul style="list-style-type: none"> •「ディスプレイ」メニュー OSDで、「アスペクト比」設定を確認します。 •モニターを工場出荷時設定にリセットします。
正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない	OSD がスクリーン上に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> •モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。 •OSD メニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合は、電源ボタンの横にあるボタンを6秒間押し続けるとロック解除できます。ロックを表示してください。



ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LED が白く	<ul style="list-style-type: none"> ●信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピューターが省電力モードに入っていないことを確認します。 ●信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。 ●コンピューターまたはビデオプレーヤーを再起動します。
ピクチャが画面全体に表示されない	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない	<ul style="list-style-type: none"> ●DVD の異なるビデオ形式により、モニターが全画面で表示できないことがあります。 ●内蔵診断を実行します。

ユニバーサル シリアル バス (USB) 特有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
USB インターフェースが作動していない	USB 周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none"> ●モニターの電源がオンになっているかを確認します。 ●アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。 ●USB 周辺機器（ダウンストリームコネクタ）を再接続します。 ●電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。 ●コンピューターを再起動します。 ●外付けポータブル HDD のような一部の USB デバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピューター システムに直接接続してください。



<p>高速 USB 3.0 インターフェイスが遅い</p>	<p>高速 USB 3.0 周辺機器が遅いか、まったく作動しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●コンピューターが USB 3.0 対応かどうかをチェックします。 ●コンピューターの中には、USB 3.0、USB 2.0 と USB 1.1 ポートの両方を搭載しているものもあります。正しい USB ポートを使用されていることを確認してください。 ●アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。 ●USB 周辺機器（ダウンストリームコネクタ）を再接続します。 ●コンピューターを再起動します。
<p>ワイヤレス マウスが作動しない、または反応が遅い</p>	<p>まったく反応しない、または反応が遅い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●USB 3.0 周辺機器とワイヤレス USB 受信装置の距離をあげます。 ●ワイヤレス USB 受信装置とワイヤレス マウスの距離をできるだけ短くしてください。 ●USB 延長ケーブルを使って、ワイヤレス USB 受信装置をできるだけ USB 3.0 ポートから遠ざけてください。



スピーカー特有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スピーカーから音が出ない	音が聞こえない	<ul style="list-style-type: none">• モニターの電源を切り、一旦モニターの電源コードを抜いてからもう一度差し込んでください。その後で、再びモニターをオンにします。• オーディオケーブルが正しくコンピューター オーディオ出力ポートに接続されているか確認してください。• オーディオ出力ポートからオーディオケーブルを外します。• モニターを工場出荷時設定にリセットします。



付録

安全上の注意

△危険：この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。

安全上の注意については、製品情報ガイドを参照して下さい。

FCC通知（米国のみ）およびその他規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイト www.dell.com/regulatory_compliance を参照して下さい。

本装置はFCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に規制されます：

- (1) このデバイスは有害な干渉を引き起こしません
- (2) このデバイスは望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信する任意の干渉を受容する必要があります

Dellに連絡

米国内のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話下さい。

注意：有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

オンラインのモニターサポートコンテンツを入手するには、以下の手順に従います。

1. www.dell.com/support/monitorsにアクセスします

販売、技術サービス、顧客サービスについてDellに連絡する場合は、下記にご連絡下さい。

1. www.dell.com/supportにアクセスします。
2. ページ左上の国/地域の選択ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
3. ページの左上にあるお問い合わせをクリックします。
4. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択します。
5. 都合の良いDellへの連絡方法を選択します。

